

「住んでよかった」と思える **みよし市** を目指します！

わたなべいくお

くらしの相談

担当者レポート No.27



発行日：令和4年1月31日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：鬼頭 圭介

編集者：渡邊 郁夫

印刷所：豊田共栄サービス（株）

わたなべいくお の主な取組み

くらしの相談対応事例

ここがポイント

安全・安心な施設整備を行いました



（ご要望）下山工場西通用門付近の狭間池で夜間魚釣りをしており駐車場へ向かう途中突然、人が現れびっくりする。また、釣り人が池に落ちる恐れがあり危険。

（ご回答）狭間池では「釣り禁止」としており、フェンス・看板を設置し啓発をしていますが釣り人が後を絶ちません。釣り人が車を駐車できないようブロックを設置しました。

（ご要望場所）



（対応前）



夜間に釣りし、池に落ちる恐れ

（対応後）



車両が止めないよう、ブロック設置

ここがポイント

安全・安心な道路環境を整備しました



（ご要望）県道54号線三好井ノ花交差点（TUTAYA前）がリサイクルステーションに向かう右折待ちで渋滞する。右折レーンを設置して欲しい。

（ご回答）多くの方がリサイクルステーションを利用するに当たり、路面舗装工事と共に中央部植栽帯を撤去し右折レーンと直進2レーンを地元行政区からの要望も有り設置して頂きました。

（ご要望場所）



（対応前）



右折待ちで1レーンがふさがる

（対応後）



右折+直進2レーン



議案52号 みよし市消防団条例の一部を改正する条例

近年災害が多発化・激甚化しており、消防団員一人ひとりの役割が大きくなっています。一方で消防団員減少が危機的な状況になっています。このため、団員の労苦に報いるため適切な処遇のあり方等について検討するため令和2年12月に消防庁内に「消防団員の処遇等に関する検討会」が設置され、令和3年8月に消防団員の処遇の改善に向け必要な措置として取り組む事項が示されこれにより、みよし市消防団条例の一部を改正する条例が可決、承認されました。

1. 本市における消防団員数推移

【団員数】

単位：人

団員区分	定数	H30	R1	R2	R3
正副団長	3	3	3	3	3
分団員	310	259	257	255	239
女性消防団員	50	42	42	40	41
機能別分団員	50	40	28	24	11
計	413	344	330	322	294



3. 報酬等の見直し

※年額は年額報酬額、出勤は出勤報酬額1日あたりの単価。※手当は報酬へ変更します。

2. 報酬等の見直し方針

- (1) 検討会の報告を受け、消防庁より「**非常勤消防団員の報酬等の基準**」（以下「**基準**」）が示された。
- (2) **基準より年額報酬が低い階級の年額報酬を増額する**。なお、基準を上回る報酬額を支給している階級については、その職責に応じた妥当な額として理解が得られていること、**今回の報酬の見直しは団員の処遇改善を目的としていることを鑑み、減額はしない**。
- (3) **出勤手当を費用弁償から報酬へ改め、出勤内容に応じた報酬額に増額する**。
- (4) 基準の適用が令和4年4月1日からとなっていることから報酬等の改訂は令和4年4月1日とする。

	階級又は出勤内容	国基準 (R3 交付税単価)	見直し前額	見直し後額	差 額
年 額	団長	82,500 円	229,600 円	据置き	0 円
	副団長	69,000 円	196,600 円	据置き	0 円
	分団長、女性消防団長	50,500 円	75,200 円	据置き	0 円
	副分団長、女性副分団長	45,500 円	51,600 円	据置き	0 円
	経理部長、班長	37,000 円	23,800 円	37,000 円	13,200 円
	団員	36,500 円	18,600 円	36,500 円	17,900 円
出 勤	災害、警戒出勤	8,000 円	2,000 円	8,000 円	6,000 円
	訓練等出勤、予防活動等	3,500 円	2,000 円	3,500 円	1,500 円



× My City Report の運用を開始していますので、登録を！

My City Report は、スマートフォンのアプリを使って「道路が傷んでいる」、「公園の遊具が壊れている」「ごみが不法投棄されている」など、みよし市内で起きている様々な課題を、市民レポーターの皆さんの投稿により効率的に解決するシステムです。

市民レポーターとして登録した市民のみなさまの投稿により

- ・迅速な補修対応が可能となり、市民の皆さんの安全性の向上が図られます。
- ・市の対応状況が可視化され、透明性の向上が図られます。
- ・市民と行政との間や市民同士で、地域の課題を共有することができます。

＊是非、市民レポーターとして登録して頂き、協働のまちづくり推進をお願いします。

アプリ(My City Report)はこちら

